

# 学校関係者評価委員会

## 2019年度 第1回委員会 議事録

### 1. 日時および場所

日 時：2019年10月3日(木) 18:00～20:00

場 所：修成建設専門学校 146教室

### 2. 出席者（順不同 敬称略）

委員

丸山 徹、奥田 祐司、相賀 勝、藤田 晴樹、山崎 充、大槻 憲章、田中 文雄、大和 正  
（計8名） 森本 起三子（欠席）

学校（オブザーバー）

山下 裕貴、堤下 隆司、見邨 佳朗、谷川 博康、増田 和浩、鍵谷 啓太、釜友 知與子、  
樋下 昌俊、野瀬 孝男、明石 祥子、亀井 哲男、藤本 喜代志（12名）

### 3. 配布資料

資料 1-1：2019年度第1回委員会 議事次第

資料 1-2：委員名簿

資料 1-3：学校自己評価報告書採点用紙と返信封筒

### 4. 議事次第

#### （1）開会挨拶

堤下校長の挨拶、藤田委員長の開会挨拶に続いて、山下理事長から挨拶がなされた。

#### （2）委員紹介

#### （3）議事内容説明

堤下校長から本日の議事内容について概要説明が行われた。

#### （4）議案説明

- 1) 2018年度学校自己評価報告書について担当者より説明報告があった。

学校の理念・教育目標：堤下校長

基準1：堤下校長

基準2：山下理事長

基準3・4：増田、見邨、鍵谷、樋下、野瀬、明石 各学科長

基準5・6：亀井事務局長

基準7：藤本広報部長代理

基準8：山下理事長

基準9：谷川室長

基準10：堤下校長

## 2) 質疑応答

■就職率について近年は売り手市場であるが受け入れる企業側に変化はあったか  
(藤田委員長)

□昨年、スーパーゼネコンから求人があり 2020 年卒業予定から 2 名が内定した。  
従来、大学主体の採用計画であった。しかし卒業生の活躍（実績）などから本校に直接求人依頼があり、採用に繋がった。

■二級建築士の受験状況はどうか（藤田委員長）

□学科試験は例年通り高い合格率をあげることができた。  
本年度の製図課題については、エスキス作成に苦慮した学生がいた。  
12 月に最終発表がある。

■評価点数 3 が建築分野について何項目か散見されたがさらに努力をお願いしたい。  
(相賀委員)

■留学生在籍学科について

□建築学科が一番多くガーデンデザイン学科も多い。  
住環境リノベーション学科は少ない。  
建築CGデザイン学科における留学生は母国で教育実績があるため、本校での授業評価が高い学生もいる。  
空間デザイン学科も教育実績を持ったものが多いが日本語能力の更なる向上が要求される。  
昨年度の留学生の就職決定率は 100%であった。

■住環境リノベーション学科の大工希望者の増加について

□身内（父、祖父等）の従事者への憧れが多いようである。  
ものづくりマイスター（若年技能者人材育成支援等事業）による取り組みも奏功している。

■報告の中での倫理観教育とは（丸山委員）

□住環境リノベーション学科：ワークショップ授業において、作業着着用 模擬朝礼 言葉遣いの指導を以て対応している。  
土木工学科・エンジニア学科は、教室清掃、ビジネス能力検定、富士教育センターによる教育をもって指導をしている。

■入学希望者増加に伴う教職員の補充の見通し（丸山委員）

□早い段階で次年度採用への準備を行っている。また演習系の授業については 1 教室に複数人の教員で対応している。

■ 早期離職者について（大和委員）

- 本年度も夏季休業期間を利用して教職員で就職先企業の訪問を実施している。現在までの訪問数は70社、110人の新卒者中12名の離職者を確認している。  
企業側との懇談によるとミスマッチが理由の多くを占める。  
また卒業生の活躍については90%以上の企業から高評価をいただいている。

■ 修成の評判が良くミスマッチが少ないように思える。中小企業では苦慮している。退職を申し出た社員を留めるために配置転換をしているところもある。（山崎委員）

■ 学生の通学時の楽しそうな様子が地域住民として伺っている（田中委員）

■ 自分が20歳くらいの頃の意欲と比較すると、（親目線になるが）現在の子どもの意欲・目的の明確さが見える。また大手ゼネコンからの声として、さらに実践的な授業内容を要望したいと聞いた（奥田委員）

■ 現代の公務員においても一般的にミスマッチは存在する。仕事内容の更なる理解が重要である。資格取得は重要である。（大槻委員）

■ 弊校でも早期退職を無くすよう努めている。ものづくり教育は非常に大事である。修成に期待している。（大和委員）

3) その他

堤下校長

修成祭：11月2日に開催

卒業生との懇談会；11月30日 卒業後5～10年の卒業生を対象とする

卒業展：令和2年2月15日・16日（修成堀江ラボにて）

田中委員

修成祭リーフレットを大和田地区で回覧したい。→学校より後日持参する

(5) 次回開催日時

日 時：2020年2月5日(水) 18:00～20:00

場 所：修成建設専門学校 会議室

内 容：2018年度学校関係者評価報告書について

以上

（記録・文責：見邨佳朗、亀井哲男）